報告します！ 政務活動費

政務活動費とは？

町政の課題および町民の意思を町政に反映させる活動等に必要な経費の一部を補助するために町から支払われる費用のことです。本町では条例により、毎年度、会派の所属議員1人あたり月5,000円を交付しています。

(円)

会派名	交付額(A)	支出額(B)	内訳						町への返還額(A)－(B)
			調査研究費	研修費	広報広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	
親和会(6人)	360,000	360,000	348,440	11,560	0	0	0	0	0
清流会(4人)	240,000	161,480	121,480	40,000	0	0	0	0	78,520
公明党東浦(2人)	120,000	120,000	117,065	2,935	0	0	0	0	0
庶民倶楽部(山田眞悟)	60,000	60,000	0	53,100	0	0	0	6,900	0
日本共産党ひがしうら(杉下久仁子)	60,000	60,000	18,150	40,000	1,850	0	0	0	0
町民ファーストの会(長坂知泰)	60,000	60,000	0	11,000	37,000	0	0	12,000	0
高志会(森靖広)	60,000	60,000	58,570	1,430	0	0	0	0	0
合　計	960,000	881,480	663,705	160,025	38,850	0	0	18,900	78,520

活動期間：令和６年４月１日～令和７年３月31日

調査研究費 会派が行う町の施策、地方行財政等に関する調査研究(視察を含む。)および調査委託経費

研修費 会派が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む。)経費および団体等の研修会(視察を含む。)、講演会等への所属議員の参加経費

広報広聴費 会派の活動の広報誌発行経費

会議費 会派の各種会議、住民相談会等の経費および団体等の意見交換会等各種会議への会派としての参加経費

資料作成費 会派の活動に必要な資料の作成経費

資料購入費 会派の活動に必要な図書、資料等の購入、利用等の経費

親和会

令和6年10月29日
議会広報を基にした議会改革
福岡県糟屋郡志免町

議会活動や各議員の動画を制作・発信し、主権者教育の場等多様な機会で活用。

議員が進行役を務める「町議と語る会」の住民の声を委員会質疑や一般質問へつなげており、今後の参考になった。

令和6年10月30日
議会基本条例による議会改革
福岡県糟屋郡粕屋町

平成24年制定の議会基本条例を徹底的に検証・見直し。重要業績評価指標の設定や改選によっても不変な条例へ改正。議会改革の第一歩として、議会基本条例の制定が必須だとの意を強くした。

清流会

令和6年10月29日
議会基本条例に基づく取り組み
滋賀県栗東市議会

議会報告会を開催、議会での議案審査や議論の経過や結果を報告し、市民との対話を図る必要性を学んだ。

令和6年10月30日
議会改革の進め方について
滋賀県甲賀市議会

議会改革推進特別委員会を設置。住民の負託に応え、慣例等を見直し随時改革を実行する姿勢が参考になった。

令和7年1月27日
議員の資質向上と議会運営
愛知県技術開発交流センター

高沖秀宣氏講義。議会は議事機関で政策立案機能を強調。

公明党東浦

令和6年8月7日
相乗りタクシーへのAI導入
山形県山形市

令和6年7月からモデル事業として「かなみちゃん相乗りタクシー」を実施。令和6年3月からAIマッチングシステムを導入して受付を開始し、運行している。

令和6年8月8日
学びの多様化学校「白石きぼう学園」
宮城県白石市

令和4年3月、学校に行きづらさを感じている児童生徒のための学びの多様化学校について検討を始め、令和5年「白石きぼう学園」を開校した。児童生徒・保護者・教職員からは好評である。

庶民倶楽部

令和6年4月18日～19日
国家戦略の取り組み
全国市町村国際文化研修所

講師は、兵庫県養父市市長の広瀬栄氏。

山村の人口減少における「構造改革特区」の活用で人口減少に歯止めをかける事業着手。高齢化対策、規制改革の実行を切々と訴える市長に敬服しました。

令和7年1月27日
議員の資質向上と議会運営
愛知県技術開発交流センター

講師は、高沖秀宣氏。

議会の役割は何か。議会基本条例。議会の役割・機能と権能・監視機能・政策提言・議員力の強化・議員政治倫理に関する条例制定について。

日本共産党ひがしうら

令和6年5月9日・10日
災厄・縮小社会での「自治」
第24期自治政策講座in東京

4講座をリモートで受講。

「2024年度介護保険制度改訂と自治体の対応～給付と負担のバランスを求めて～」「災害に強い社会をつくるには～地域防災力の向上の実質化について～」他2講座

令和7年2月5日
議員の資質向上と議会運営
東海市立市民活動センター

『議員の資質向上と議会運営の基本』のテーマで高沖秀宣元三重県議会事務局次長を講師に研修を受けた。執行機関と政策競争し取り組む姿勢が求められていると実感。議会の役割を果たせるよう、議会基本条例も検討したい。

高志会

令和6年10月29日
議会の見える化を学ぶ
福岡県糟屋郡志免町

志免町は、住民と信頼を高め透明性のある議会改革を進める中で、議会広報やSNSを活用して議会の見える化を議員自ら率先して取組んでいた。本町へフィードバックするにあたり「議会基本条例」の制定が最優先だと認識した。

令和6年10月30日
議会ICT活用を学ぶ
熊本県菊池郡大津町

議会資料のペーパーレス化やタブレット導入、オンライン会議システムの活用は、「議会ICT推進基本計画」の存在があった。本町においても参考になる視察となった。

町民ファーストの会

令和6年7月31日～8月2日
GXの推進と地域の産業政策
全国市町村国際文化研修所

京都大学大学院経済学研究科教授の諸富徹氏のコーディネーターにより様々な講師陣からの講義、事例紹介、演習等を受講した。

GX（グリーントランスフォーメーション）とは、脱炭素社会に向けた再生可能エネルギー転換による社会変革の事である。福岡県北九州市の北九州水素タウンでの家庭用水素燃料給湯器の実証実験や、高知県椪原（ゆずはら）町での木質バイオマス発電所の事例紹介等は、水素燃料やバイオマス燃料等が、私たちの身近になりつつあると感じられた。